

平成19年度第3回(6月)理事会議事録

- ◇ 日 時：平成19年6月14日(木)午後6時30分～7時7分
- ◇ 会 場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、吉本、高田、清水、竹浦、荒木、田畑、
出野、北中、山田、酒井、宮野、東野、村上、事務(岩崎)
- ◇ 欠席者：大垣、高橋、井戸田、神農
- ◇ 議 長：森嶋

【 討議内容 】

I. 行動報告(5月分)

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

- ・ 日臨技平成19年度第1回定期総会(18年度決算総会)が宮崎県で開催された。
出席者総数131名、委任総数31,937名、3/31現在会員総数42,137名 総会は成立し、
議案は承認された。
- ・ 第56回日本医学検査学会が宮崎県で開催された。

2. 近臨技(6月13日)

第1回理事会が開催された。

- ・ 日本医学検査学会については学会あり方委員会で候補先を決定する。
- ・ 平成20年に日臨技役員の改選がある。
近畿地区として日臨技の富永氏が日臨技副会長に立候補予定で、大臨技は支援する。
- ・ 日臨技会長職役員の有給制度を検討する諮問委員会を立ち上げ、各ブロックから委員
を選出することになり、近畿からは奈良の倉本氏が委員として出席する。
- ・ 近畿検査技師会学術研修会についての新案は、各技師会に持って帰り次回の理事会
で再度練り、提案決定する。
- ・ 日臨技との関係について
公益法人制度改革の観点からも日臨技と地区技師会との関係を組織的に再構築する必
要がある。地区技師会を日臨技の支部化することについての問題点を検討する。

3. 事務局

〈総務部〉部会開催(5月16日)

- ・ 5月理事会開催準備。
- ・ 平成19年度第1回定期総会の対応および準備について討議した。
- ・ 第47回近畿医学検査学会の進捗状況および役割担当について報告した
- ・ 大臨技事務所の危機管理について検討した。

〈会計〉

- ・ 3 月度収支計算書を作成。
- ・ 平成 18 年度収支決算書を作成。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース 6 月号発行。
- ・ 大臨技ホームページ更新。

〈渉外部〉 部会開催（5 月 15 日）

- ・ 看護の日の報告
5/11・12 血糖検査 441 名、尿検査 121 名、エコー 165 名と大変好評だった。
- ・ 看護の日の反省、決算総会への参加、献血の進捗

4. 事業局

〈情報組織部〉 部会開催（5 月 17 日）

- ・ 収支管理研修会（4/21）について、アンケート集計報告と反省をした。
- ・ 新入会員研修会（8/18 開催予定）について内容を検討した。

〈地区事業部〉 部会開催（5 月 17 日）

- ・ 平成 19 年 6 月 16 日（土）14：00～16：40 あべのメディックスにて開催予定の第 10 回大臨技フォーラムに関して最終確認をした。

〈学術部〉 部会開催（5 月 25 日）

- ・ 会計報告・振込に関して一部変更を行なった。
- ・ 糖尿病療養指導士の参加証明に関して変更を行なった。
- ・ 11 月の学会の一般演題の座長、運営委員の選出をお願いした。
- ・ JAMTIS 端末の所在の確認を要請した。
- ・ 近臨技の分野責任者に関して報告した。

III. 認定総合監理検査技師制度について

6/9 に第 1 回認定総合監理検査技師制度の会議あり

（仮定案）・2 段階方式 監理技師認定 1 難易度低い
監理技師認定 2 難易度高い

- ・ 点数加算も考えている。来年 4 月から導入予定
- ・ 受験資格：日臨技会員経験 5 年以上 各地区の研修を受けた者

IV. 公文書発行の運用ルールの変更した

運天副会長にメールを送付・チェック⇒事務局（仲野）発番・発行⇒事務所より発送する

V. 6/7 平成 18 年度大臨技事業報告を府庁へ提出

平成 18 年度大臨技事業報告を府庁へ提出した。

VI. その他

- ・ 近臨技 JICA の窓口として大臨技からは、森嶋会長と山田理事がメンバーになる。
- ・ 近臨技国際フォーラム開催 地区事業部に協力をお願いする。
- ・ 大阪府衛生検査所精度管理専門委員の件
任期：H. 19 年 4 月 1 日～H. 21 年 3 月 31 日
大阪大学医学部附属病院 病理部 吉村 英雄 氏
大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 中尾 満 氏
大阪府立成人病センター 臨床検査科 山本 章史 氏の 3 名を推薦した。
- ・ チーム医療の推進
2/9 今年は大阪が担当する。
糖尿病療養部会 山下 己紀子 氏、 ICT 部会 中村 竜也 氏、
NST・褥瘡部会 杉山 昌晃 氏、 病棟業務 神農 和江 氏

【 議 題 】

I. 第 3 回府民健康フォーラムについて

日時：平成 19 年 10 月 20 日（土）14：00～17：00

場所：毎日新聞ビル オーバルホールにて（500 名収容）

主催：（社）大阪府薬剤師会・（社）大阪府臨床検査技師会・（社）大阪府栄養士会

後援：大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市

テーマ “メタボリックシンドロームを考える”

パネルディスカッション座長 （大垣理事）

講師、演題（学術部に一任）。

チラシの作成および各団体への配布。

後援依頼等広報のかけ方は、中央支部を中心にチラシの枚数を増やし配布。

II. その他

- ・ 近臨技の日臨技支部化について総務部の意見をまとめる。
- ・ 日臨技の副会長候補に富永氏を大臨技として支援する。
- ・ 日臨技の生涯教育の教科点が 6/9 より変更、7 月号 JAMIS に掲載、大臨技は 8 月よりニュース等に評価点数の変更について広報していく。
- ・ 日臨技学会あり方について
平成 22 年度日本医学検査学会からの在り方の答申案を、6 月に提出した。